

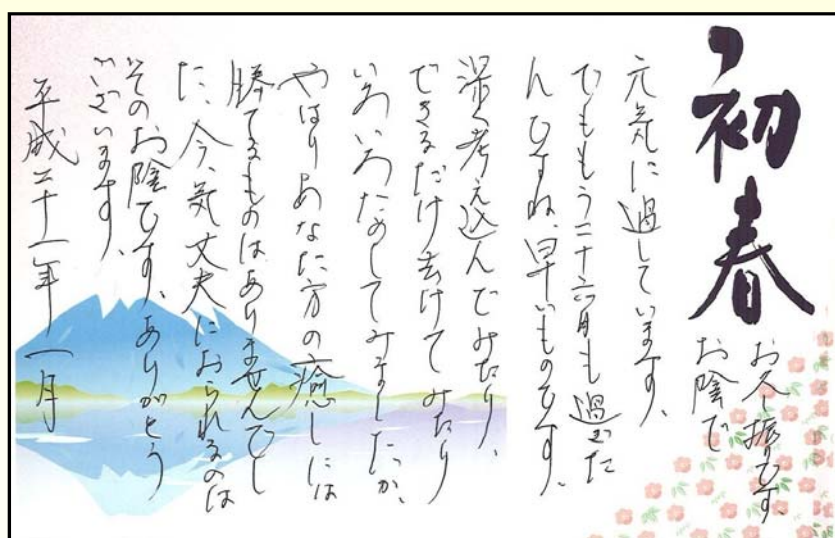


緩和ケアだより

平成 21 年 2 月 27 日 第 5 号

患者さんからの年賀状

緩和ケアチームでサポートをさせて頂き退院された患者様より先日、緩和ケアチーム看護師宛にお礼の年賀状が届きました。年賀状には感謝の気持ちと、今何を思っているかが書かれています。年賀状の内容は私たちに、患者様の辛さや緩和ケアの大切さを再認識させ、また、活力を与えてくれるものでした。この度、患者様ご本人の了承のもとに、ご紹介させていただきます。



緩和ケアQ&A

Q. 日本の在宅ケアの現状について正しいのはどれでしょう？

- (1) 一般市民の意識調査によると、がん末期状態の療養場所として自宅を希望する人の割合は約20%である。
- (2) 日本のがん死亡者のうち、死亡場所が自宅である割合は6%である。
- (3) ホスピス・緩和ケア病棟管理下の患者のうち、死亡場所が自宅である割合は約2%である。

答えはウ
ラにあります



緩和ケアに関するCD、DVD貸し出ししています

緩和ケア室では、緩和ケアに関するCDやDVDの貸し出しを行っています。貸し出し方法と貸し出し可能なDVD一覧は次の通りです。また、患者さんや医療スタッフ向けの緩和ケアに関するパンフレットも多数とりそろえております。お気軽に緩和ケア室までお立ち寄り下さい。

貸し出し方法:

緩和ケア室に置いてあるCD(DVD)貸し出しチェック表に、名前、所属、連絡先(内線番号)、貸出日と返却日(返却時)を記入。1週間貸し出し可能です。

貸し出し可能CD(DVD)一覧:

CD

- ①e-learning CD ケースから学ぶがん疼痛ケア

DVD

- ②第4回緩和ケア研修会「緩和ケアの実際」(2009.1.27)
講師:医療法人惇慧会外旭川病院 緩和ケア認定看護師 高橋 加代子 先生
- ③秋田赤十字病院緩和ケア講演会 (2008.11.7)
講演「緩和ケアと精神腫瘍学」
講師:埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 教授 大西 秀樹 先生
講演「地域がん診療連携拠点病院としての秋田赤十字病院」
講師:秋田赤十字病院 副院長 三浦 邦夫
- ④一般病院における緩和ケアチームの活動 (2004.9)
市立秋田総合病院がん疼痛緩和への取り組み
- ⑤荒尾市民病院緩和ケアチームの活動と外来におけるがん疼痛治療の実際 (2008.7)
- ⑥デュロテップMTパッチを正しくお使いいただくために

当院HPの「診療科・部門のご案内」に、緩和ケアチームが掲載されました。
ぜひご覧下さい。



緩和ケアQ&Aの答え

- (1) ×.一般市民の意識調査によると、がん末期状態になった時の療養生活の希望場所は、約60~70%の方が自宅を希望されています。
- (2) ○.日本のがん患者の死亡場所は、施設内93.5%(病院・診療所89.6%、施設ホスピス3.4%、老人福祉施設0.5%)、自宅6.2%、その他0.3%です。「家で療養したい」のに「家で療養できない」のが現状です。
- (3) ○.ホスピス・緩和ケア病棟管理下の患者の在宅での看取り率は、この数年間2~3%であまり変化はありません。

秋田大学医学部附属病院 緩和ケアチーム

TEL:6223

メールアドレス:kanwa-t@hos.akita-u.ac.jp